

Fureai

Fujita Related All Information

2024 5.1

Vol.
300

【長く会社に貢献した20名に感謝】
永年勤続表彰
25周年・10周年

【新入社員10名にインタビュー】
The★Freshman 2024

【1部署、3グループの功績を讃えて】
2023年度 社長表彰

【お知らせ】
健康経営の推進と取り組みについて

2023年度

社長表彰

3月25日、1部署3グループが
社長表彰を受けました。

長岡支店

<表彰事由> 価格高騰や人手不足により鉄骨数量が減少傾向にある中で、商社との連携や県外エリアの販売に注力。新規ユーザーを増やすなど切板数量を伸ばすとともに、加工賃も拡大することで大きな増益とすることができた。

東北コイルセンター 営業チーム

<表彰事由> 2023年度加工賃・運賃改定においてコスト分析をし、お客さまへ具体的な数値を提示して丁寧な交渉を行い決着させた。その結果、計画を大幅に達成し経常利益の押し上げとなった。人材育成の観点からも分析・交渉術など営業力の向上につながった。また、デリバリー・輸送ではアシスタントが貢献しており、表彰は営業チーム全員を対象とする。

テンテコプロジェクト

<表彰事由> 2021年8月のプロジェクト発足から、2024年3月のPhase2.0開発完了までの約2年半、テンテコのサービス開発に関し、当該3名は当社窓口として、開発パートナーと週1回のペースで定例会を継続実施するなど、特に大きな貢献をした。

本部DXプロジェクト

<表彰事由> 本部DXプロジェクトのリーダー、サブリーダーとして、全社の請求書電子化を推進。立案から役員会承認を経て、要件定義から社内業務フローの見直しと標準化、個別ユーザーの問い合わせ対応などに尽力し、中計テーマである全社のデジタル化推進と業務効率化に多大なる貢献をした。

健康経営の推進と取り組みについて

(健診クラウド、統括産業医、産業保健師 導入のご案内)

総務部

近年、健康経営は企業の持続的な成長にとって重要な課題となっています。当社においては定期健康診断の受診率は100%を継続していますが、健康診断結果に基づく二次健診の受診確認や、有所見者への専門家によるフォローアップは十分に行えていない状況です。

このたび、支援会社との契約により、健康診断結果のデータベース化と統括産業医・産業保健師の活用を通して、安全配慮を含めた健康支援を強化しました。団体長期障害所得補償保険と合わせ、社員が心身ともに健康で、長期間にわたり安心して働いてもらえる会社づくりを目指します。

●健康診断結果データベース(健診クラウド)について

- ・個人ごとの健康診断結果のデータを保存できるクラウド型の管理システム
 - ・個別のIDとパスワードによって社員が自身のデータを閲覧することが可能
- *準備ができ次第、総務部よりご案内します

●統括産業医・産業保健師による健康支援について

健診クラウドのデータを用いて産業保健師によるスクリーニング(選別)を実施

▼
統括産業医による就業可否の判定

▼
有所見者(「要精密検査・治療」「就業保留・制限」に該当する方)には統括産業医の意見に基づき、二次健診受診勧奨を総務部より社員本人へ連絡

また、「就業保留・制限」に該当する方のみ、所属長にも統括産業医の意見書にて報告

*有所見者の最終判定は基準値を目安として統括産業医が他の項目と合わせて総合的に判定

▼
二次健診受診後のフォロー(統括産業医または産業保健師による二次健診受診の確認・面談)

●その他

支援会社との契約により仕事やプライベートに関して、専門(医療)職へのメール相談サービスが利用できます。相談した内容が会社に知られることはありませんので、気軽にご活用ください

詳細はNotes掲示板「健康経営の推進と取り組みについてのお知らせ」をご覧ください。